

平成28年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: シニア活躍推進課

担当名: 企画・調整担当

内線: 4540

(単位: 千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業	
B44	アクティブシニア活躍支援事業		一般会計	労働費	労政費	雇用促進費	中高年齢者就業支援事業費	
事業期間	平成28年度～平成31年度	根拠法令	雇用対策法第5条		戦略項目	04 雇用の安心		
					分野施策	020201 就業支援と雇用の拡大		
1 事業の概要	仕事を求めるシニアの早期就職と県内企業の人材確保を支援するため、相談からマッチングまで一貫支援するセカンドキャリア形成支援サービスを行う。		5 事業説明					
(1) アクティブシニア応援協議会事業	△155千円	執行残の減額	(1) 事業内容					
(2) シニアの活躍に向けた働き方改革	△37千円	委託料の契約差金発生に伴う減額	ア アクティブシニア応援協議会事業 733千円					
(4) セカンドキャリアセンター運営事業	△1,129千円	事務経費の節減により生じた執行残の減額	イ シニアの活躍に向けた働き方改革推進事業 13,490千円					
(5) 活躍支援イベント事業	△995千円	委託料の契約差金発生に伴う減額	ウ シニアの職域開拓事業 19,150千円					
(6) シルバー人材センター改革事業	△4,240千円	補助事業が見込みより少なかったことに伴う減額	エ セカンドキャリアセンター運営事業 116,729千円					
			オ シニアの職域開拓事業 19,150千円					
			カ シニアの職域開拓事業 19,150千円					
			キ シニアの職域開拓事業 19,150千円					
			ク シニアの職域開拓事業 19,150千円					
			ケ シニアの職域開拓事業 19,150千円					
			コ シニアの職域開拓事業 19,150千円					
			カ シルバー人材センター改革事業 15,449千円					
			シルバー人材センターの先進的取組を促進・支援・拡大					
2 事業主体及び負担区分	(埼玉県10/10)		(2) 事業計画					
3 地方財政措置の状況	なし		アクティブシニア応援協議会での有識者意見等を踏まえつつ、平成28年度以降の事業を実施					
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員	9,500千円×7.0人=66,500千円 なし		(3) 事業効果					
			シニアのセカンドキャリア形成による活力ある社会の構築					
			(4) 県民・民間活力、職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況					
			埼玉労働局、埼玉県シルバー人材センター連合等との連携予定					
			(5) 補正予算の概要					
			契約差金発生等に伴う減額及び厚生労働省の地域創生人材育成事業の採択に伴う財源更正					
予算額		財源内訳					一般財源	補正後の 予算額
決定額	△6,556	国庫支出金	諸収入				△14,550	170,784
現計額	177,340		1,512				175,828	